

授業科目

救急医療

担当教員名	対象学年	4	対象学科	情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○	○	○	○

授業の概要

応急救護を必要とする諸症状の病態を理解し、その診断・対処・治療を学ぶ。さらに救急蘇生法の基本的知識と初歩的な問題解決能力を修得し、緊急時に必要な救助や手当ができるよう、救急法の知識と技術を身につける。

授業の目的

救急医療について修得した知識と技術を、日常生活において自他共にそれを実践し、安全で健康的な生活を築くために活用する。

学習目標

- ・ 応急救護を必要とする諸症状の病態について理解する。
- ・ 救急医療についての診断、対処法、治療法について理解する。
- ・ 救急法の知識と技術を身につけ、緊急時に必要な救助や手当ができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考
1	救急医療体制	講義
2	内科的救急	講義
3	外科的救急	講義
4	精神科救急	講義
5	応急救護法	講義
6	気道確保と蘇生	講義
7	AEDによる救急救護	講義
8	まとめ	講義・演習

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

筆記試験により評価する。

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先